

「与謝野町高校魅力化ビジョン中間案」に係る意見募集結果

1. 意見募集期間

令和7年1月17日(金)～1月31日(金)まで

2. 意見募集の結果

意見書提出者数 2名 延べ意見数 4件

3. ご意見と本町の考え方

No.	ご意見要旨	本町の考え方
1	<p>第4章にある多様な意見を見ていると、私と同じように情報収集に対して受け身であるが故の否定的で厳しい指摘があるように思います。この事業について町民の理解を得るためには、この情報を掴むきっかけづくりも含めた情報発信の仕方や伝え方は検討する余地があると感じました。</p> <p>また、否定的な意見の中に、「中学生までで地域への愛着を育むことは可能」とありましたが、中学までで培った愛着の上に、地域創生や当事者意識の醸成といった視点を高校で大事にしていることが伝われば…と、中学校のカリキュラムではできないことを高校でやっているということが浸透すれば…と思いつながりながら読んでいました。そうすれば「成果が見えない」という意見もなくなるはずです。</p>	<p>ご意見のとおり、本町としましては、本事業の有効な情報発信は第2期の重点事項のひとつに位置づけており、有効な手段、方法を検討していきたいと考えています。</p> <p>また、小中学校における積み重ねをベースとして、高校の探究の時間では、生徒による主体的な地域実践を推進することで、地域に対する愛着度とともに、生徒の可能性を最大限伸ばす学びを展開しています。</p> <p>今後については、本事業の趣旨と個々の取り組み、その効果が浸透する情報発信に努めていくこととします。</p>
2	<p>事業の柱となる地域探究学習をより充実したものにするためには、その土台を築く小中学校での指導が重要です。高校ではコーディネーターが活躍され、地域探究学習が充実している印象を受けますが、与謝野町の小中学校での総合的な学習(探究)の時間は充実しているのでしょうか？</p> <p>スポーツ交流事業のようにイベント的に高校生が小中に指導に行くというものもいいですが、与謝野町として総合的な学習の時間と、地域探究学習で、どのような力を育て、どのような人を育てたいのか、指導に係る研究財産の共有を図るような小中高連携があってもよいかもしれません。</p>	<p>本町の小中学校における総合的な学習の時間については、ふるさとという要素と各学校の創意工夫を大切にしながら実施しています。</p> <p>加悦谷学舎の生徒の地域に対する愛着、肯定的評価は7割を超えています。こうした数値も小中学校の積み重ねがあってこそと考えています。</p> <p>今後については、ご意見のとおり、保幼小中高を通じた人づくりをより一層意識した連携、情報共有を検討していきたいと考えています。</p>

No.	ご意見要旨	本町の考え方
3	<p>中間案に目を通す中で、コミュニティ・スクールについては触れられていなかったように思います。</p> <p>学校運営協議会は設置されていると思いますが、地域と連携しながら高校の魅力化を図る上では学校運営協議会の存在は切り離せないと思います。</p> <p>魅力化をサポートする存在にならないのかなと考えていました。</p>	<p>宮津天橋高校の学校運営協議会は学舎ごとではなく、高校としてひとつの協議会が設置されており、加悦谷学舎の支援に特化した本事業を強力にサポートする存在として位置付けるのは難しいと考えています。</p> <p>ただ、本事業の取り組みは地域学校協働活動です。本町としましては、この地域学校協働活動を切り口として、子どもたちの成長を町内の保幼小中高の全てを通じて、地域総がかりで応援する体制づくりに努めたいと考えています。</p>
4	<p>事業開始から数年間に渡り、高校との連携はもとより、地域との連携もコツコツと丁寧に進めてこられました。その成果が、徐々に形あるものとして見られ、大変嬉しく思います。</p> <p>ただ、その地道な取り組みが、町民一人ひとりにどれほど理解されているのかが心配です。</p> <p>高校との連携、他課との連携を通じて、一人でも多くの方々にこの価値ある事業を理解していただければありがたいです。</p> <p>なお、この取り組みは島根県の高校の事例を参考にしていますが、私の妻の故郷も島根県であり、島根の事例を与謝野町でどう活かしてきたかという経緯について、妻も大変、興味深く、読ませていただきました。</p>	<p>島根の魅力化の魅力は、「子どもたちのためになることをする」という想いを学校、町、地域の全ての人たちが共有しているところです。</p> <p>ご意見のとおり、第2期ビジョンの期間で、積極的な情報発信とともに、他課(移住定住部門、産業振興部門等)との連携も強化することで、一人でも多くの皆様に本事業の価値をご理解いただき、地域総がかりで子どもたちの成長を応援する体制づくりに努めていきます。</p>